

関西北陸ブロック Peace Now!舞鶴2021

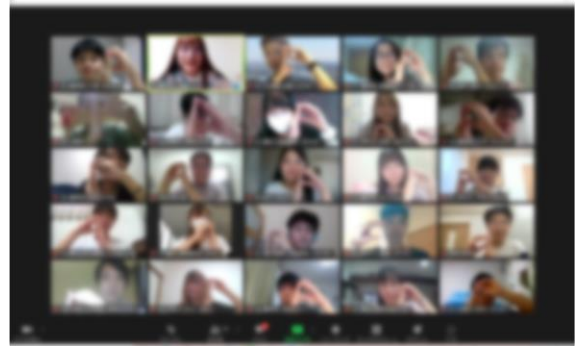
概要

日程：2021年9月12日(日)
場所：ZOOM

参加者

富山大(1)、京都大(1)、同志社(4)、立命館(1)、
龍谷大(13)、奈良女(2)、大経大(1)、和歌山(1)、
大教大(2)、神戸高専(2)、関学大(1)、BK院生委員会(3)

計11会員32名(実行委員3名含む)



PN舞鶴を開催
知る理由や参
加するにあ
たって、**意識
して欲しいこ
と**などを伝え
ました！

00 開会式 アイスブレイク

PN!舞鶴ってなんだ？

今回のPN舞鶴では3つの獲得目標を作りました。舞鶴のことだけではなく、平和や社会についても考えることができるセミナーにしました。平和について共有する機会が減っているからこそ、平和について考えることが大切であることを再確認し、現地の方・学芸員さんの想いを開会式で伝え、セミナーがスタートしました！

01 企画① 学びの時間

舞鶴から平和を考えるきっかけに

この時間は、五老ヶ岳から見える景色・浮島丸事件・大江山ニッケル鉱山での強制労働・引揚を題材に学ぶことで物事を多角的に見ることができるように設定しました。
また、今の自分自身と舞鶴の過去を生きた人を重ねることで、平和とは何か考えるきっかけを作り、「**平和への第一歩**」について自分事として考えられるような時間になりました。

日本=被害国というイメージを壊し、多角的な視点で戦争や平和を考えることができました。

02 企画② 語る時間

舞鶴から世界の今に視野を広げよう


企画2では平和について考える時間でした。身近な平和から考え、そこから世界の4つの国をピックアップし、それぞれの立場に立って広い視野で平和について考えました。
自分の考えている平和と他人の考えている平和は異なります。それをグループワークを通して共有することで、自分の中で新しい価値観や考え方が生まれます。この時間では平和について、幅広い価値観に触れることができました。

国や社会には見方や教え方が様々あることに気づき、多角的に見る重要性を感じました。

03 企画③ 広げる時間

社会に関心を向けるきっかけ

企画③「広げる時間」では平和から視野を広げ、環境・エシカル消費・ネットトラブルの3つのテーマに分かれて、分科会を行いました。今もなお、社会では色々な問題が起こっていることを知り、正しい知識を得た上で、自分なりの意見・考えを持てるように交流を行いました。これからも、継続的に社会に目を向けていきましょう～！

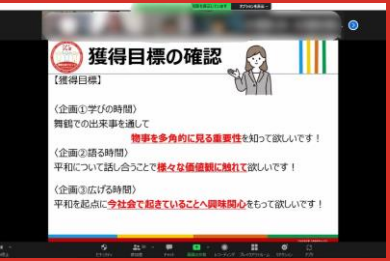


「戦争と平和」から分野を広げ、私にたちにとっての「よりよい生活と平和」を再考しました！

00 閉会式 企画長あいさつ

舞鶴を通して、伝えたいこと

閉会式では最初に獲得目標の確認を行いました。そして、PN舞鶴を通して、「舞鶴は平和を多角的に見る」ことができる魅力的な場所であること、また舞鶴の人々の想いを受け継いでいってほしいことなどの想いを伝えました。このセミナーをスタート地点として、自大学で共有し、GI活動に活かしていって欲しいです！！




長丁場のセミナーになってしまいました。GWでは素敵な意見が沢山出ていました！！

XX 事前資料

資料を配布しています

Peace Now!舞鶴2021では、セミナー当日は意見交流に時間をとりたいという考えから、事前資料を配布しました。事前資料や当日資料はこちらのURLから閲覧可能です。セミナー当日に参加していない方もぜひご覧ください。
<https://drive.google.com/drive/folders/1uK2P-yLZAeHxmqOpTKWD630IXELY71FD?usp=sharing>



事前資料には舞鶴×平和に関する情報が書かれています。新たな価値観を得られるはずです！

+A 実行委員たちの想い

- 企画1担当 わかめ(同志社大)
特にこだわったのは、舞鶴の良さや歴史をオンラインでたくさん伝えるところと、参加者にそれぞれ自分ごととして考えてもらうポイントを作ったところ。これからも平和についてどんどん学習していきたいです！
- 企画2担当 おひな(龍谷大)
セミナーを通して、舞鶴の出来事はもちろん記憶の片隅において欲しいですが、特に舞鶴の人々の「思いやりの気持ち」を忘れないで下さい。“相手を思いやる気持ち”、そして“相手を知ること”この2つが重要であり、常に周りを見れる人になってほしいと思います。
- 企画3担当 かんちゃん(神戸高専)
PN!舞鶴では多くのことを学んだと思います。しかし、それは僕達の解釈で教えたものであって、絶対に正解だとは言いきれません。平和に関する考え方は人それぞれであり、間違いも正解も存在しないのです。今回の内容だけで満足せず、あくまできっかけとして、これからぜひ色々な人や活動に触れてみてください！

つながる元気、ときめきキャンパス。 UNIV. CO-OP



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
 ブロック学生事務局 [渡邊 梨花]
 Watanabe.Rinka@univ.coop